

平成 28 年（2016 年）の神津島の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

○噴火警報・予報の状況、2016 年の発表履歴

2016 年中変更なし

噴火予報（活火山であることに留意）

○活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1）

前浜南東監視カメラ（天上山の南西約 3 km）による観測では、天上山山頂部に噴気は認められません。

3 月 4 日及び 29 日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、天上山山頂及び付近に噴気・噴煙等の現象は認められませんでした。

3 月 30 日に実施した現地調査では、天上山山頂周辺に噴気は確認されず、特段の異常は認められませんでした。赤外熱映像装置¹⁾による観測では、地熱域は認められませんでした。



図 1 神津島 天上山山頂部の状況
（3 月 17 日、前浜南東監視カメラによる）

ら

・地震や微動の発生状況（図 2－①②、図 3、表 1）

8 月 28 日 5 時 44 分に発生した新島・神津島近海（神津島島内、マグニチュード²⁾ 3.5、深さ約 10km）の地震で、神津島村で震度 3 を観測しました。この地震の前後を含めても、神津島付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しています。火山性微動は観測されていません。

・地殻変動の状況（図 2－③～⑤、図 4）

GNSS³⁾ 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

- 1) 物体が放射する赤外線を感じて温度を測定する機器で、熱源から離れた場所から測定することができる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の温度よりも低く測定される場合があります。
- 2) マグニチュード (M) の値は暫定値が含まれており、後日変更することがあります。
- 3) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

この資料は気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

【計数基準の変遷】

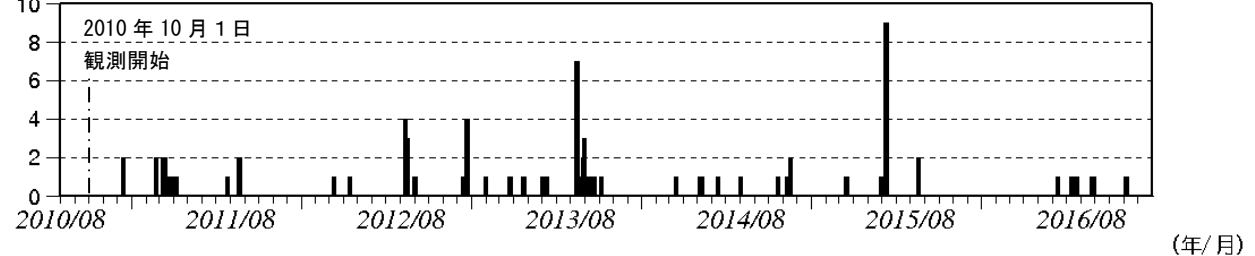
A型地震

2010 年 10 月 1 日（観測開始）～ 天上山西から半径 5 km、深さ 15 km 以内

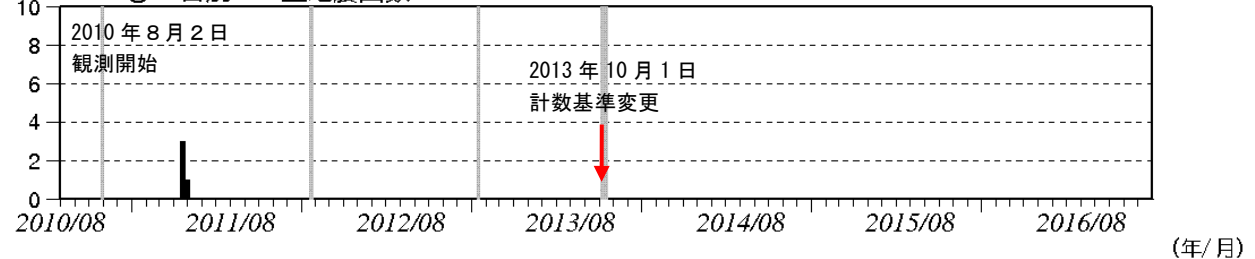
BH型地震

初期 2010 年 8 月 2 日～2013 年 9 月 30 日 天上山西振幅 $0.8 \mu\text{m/s}$ 以上変更 2013 年 10 月 1 日～ 天上山西振幅 $4.0 \mu\text{m/s}$ 以上

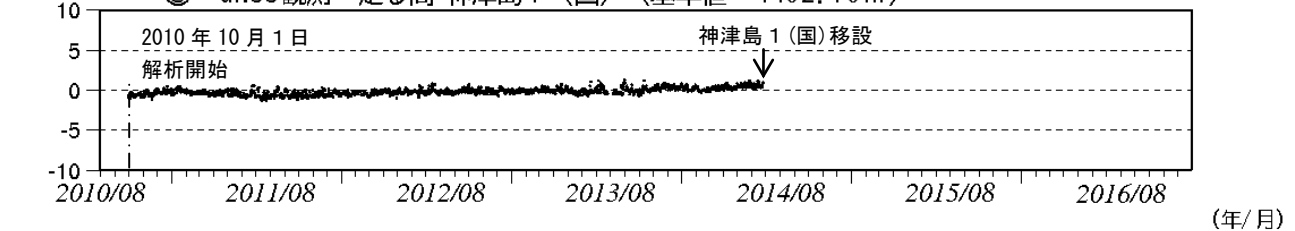
① 日別A型地震回数



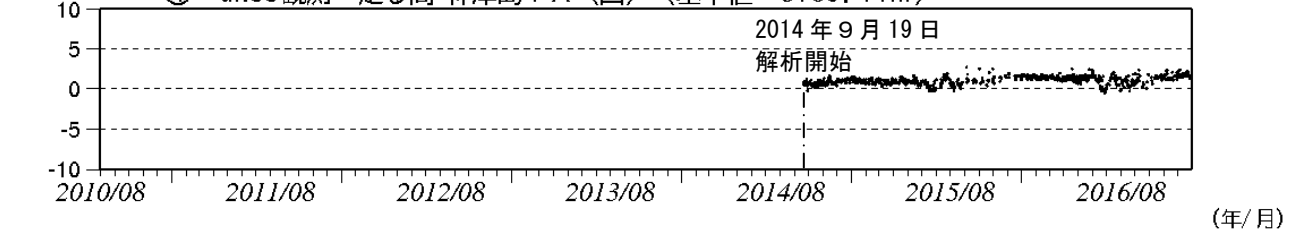
② 日別BH型地震回数



③ GNSS観測 走る間-神津島1 (国) (基準値 4402.70m)



④ GNSS観測 走る間-神津島1 A (国) (基準値 5139.44m)



⑤ GNSS観測 走る間-神津島2 (国) (基準値 2517.78m)

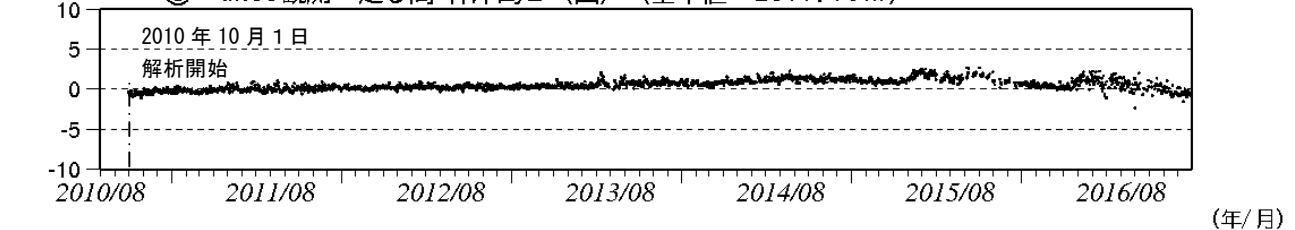


図2 神津島 火山活動経過図(2010年8月2日～2016年12月31日)

①②神津島周辺の日別地震回数

・図の灰色部分は機器障害による欠測を示します。

③～⑤GNSS連続観測による基線長変化 (国): 国土地理院

・③～⑤は図4のGNSS基線③～⑤に対応しています。

・グラフの空白部分は欠測を示します。

・神津島1から神津島1Aに2014年9月19日移設しました。

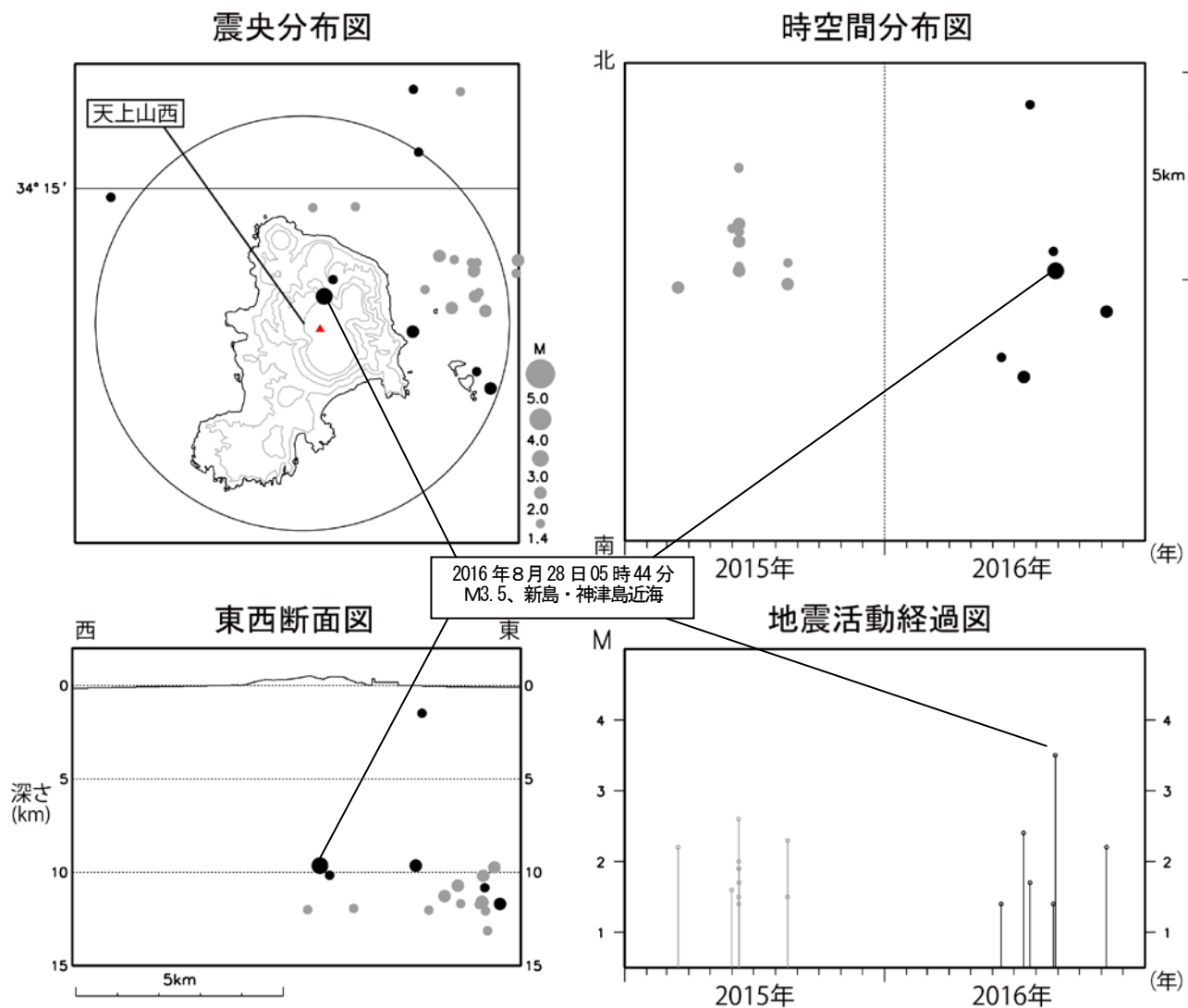


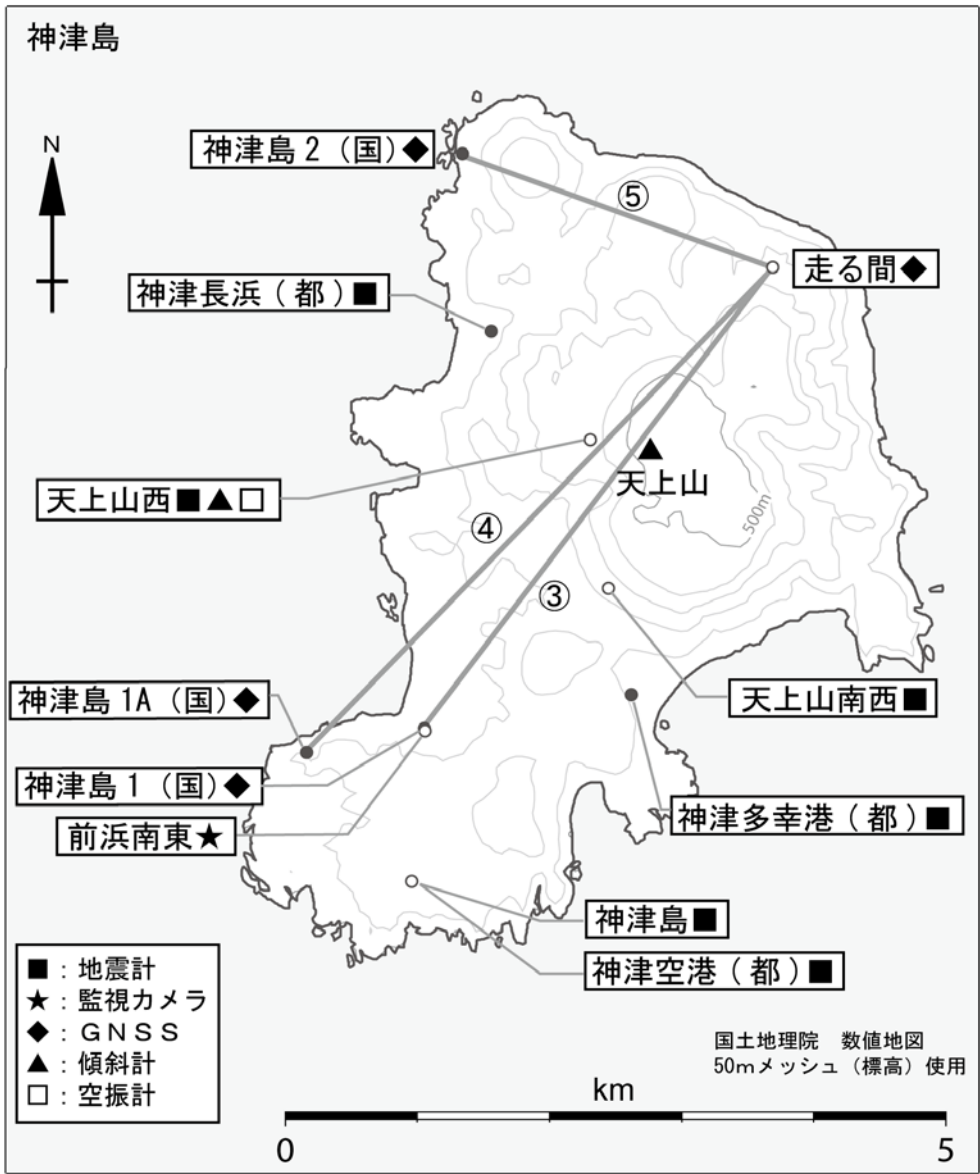
図3 神津島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2015年1月1日～2016年12月31日）
 ●：2015年1月1日～12月31日 ●：2016年1月1日～12月31日
 ・M（マグニチュード）は地震の規模を表し、M1.4以上の地震を表示しています。
 ・図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

表 1 神津島 2016 年の日別地震回数

計測基準：天上山西観測点

- ・ A 型地震：天上山西から半径 5km、深さ 15km 以内
2016 年 4 月 1 日から、M1.4 以上の地震を計数しています。
- ・ BH 型地震：天上山西振幅 $4.0 \mu\text{m/s}$ 以上

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
14日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
15日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
24日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
29日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30日	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31日	0		0		0		0	0		0		0
月合計	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0	1	0
年合計	6											



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
(国) : 国土地理院、(都) : 東京都

図 4 神津島 観測点配置図
・ GNSS 基線③～⑤は図 2 の③～⑤に対応しています。

表 2 神津島 気象庁の観測点一覧

測器種類	地点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	天上山西	34° 13.24′	139° 08.91′	372	-97	2010.8.2	短周期 3成分
	神津島	34° 11.40′	139° 08.03′	138	0	1994.4.1	短周期 3成分
	天上山南西	34° 12.56′	139° 09.01′	219	-2	2016.12.1	広帯域 3成分
傾斜計	天上山西	34° 13.2′	139° 08.9′	372	-97	2011.4.1	
空振計	天上山西	34° 13.2′	139° 08.9′	372	3	2010.8.2	
GNSS	走る間	34° 13.9′	139° 09.8′	240	3	2010.10.1	2周波
監視カメラ	前浜南東	34° 12.0′	139° 08.1′	40		2010.4.1	高感度